

令和元年度
地域交流活動
報告書



亜細亜大学 学生部学生センター
〒180-8629 東京都武蔵野市境5-8
TEL 0422-36-2469 FAX 0422-36-1077
E-mail student@asia-u.ac.jp
URL <http://www.asia-u.ac.jp/local/>



街づくり
人づくり
未来づくり

亜細亜大学の地域交流活動とは ～報告書の発行に当たって～

「本学の知的・人的資源を活用し、新しい街づくり、コミュニティづくりに積極的に取り組むこと」を目指し、平成16年（2004年）4月に「総合プロジェクト地域産学公連携推進室」が設置されました。そして、推進から定着への変化とともに、平成20年（2008年）には窓口を「総合企画部地域交流課」とし、令和元年（2019年）10月からは、組織改編に伴い学生部学生センターとしています。

従来からの各種公開講座の開講や市民聴講生の受け入れ、学外で開かれる講座・講演会の講師派遣をはじめ、近年では学生による教育・文化活動への協力・支援や小中学校でのスポーツ活動支援、街や自治体の活性化に向けたさまざまな取り組みへの協力が増えています。年間を通して実に多くのイベントや企画に、学生がボランティアとして積極的に取り組んでいます。

本学では、2016年から取り組んでいる中長期計画の第1次「3カ年中期行動計画」に基づき、学生・教職員の社会貢献活動を推進することを宣言し、これまで次の点に注力してきました。

- ①自治体連携を進め、地域課題に取り組む学生、教職員をサポートする。
- ②市民聴講生の受け入れをはじめ、市民の生涯学習をサポートする。
- ③2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた大会ボランティア、スポーツボランティア、語学ボランティアなどの養成・登録を進める。

街とのかかわりは地域の人たちのかかわりです。年代や環境や考え方の違いを実感する経験によって、学生たちは成長しています。

ここに、1年間の地域交流活動全般を報告書としてまとめました。学生や教職員に限らず、多くの地域の方々にも本学の取り組み、活動にご理解をいただければ幸いです。

この地域交流活動報告書には、令和元年10月の組織改編に伴い、それまでの所管であった地域交流課から学生部学生センターに移管された社会連携、地域交流に関する様々な活動について掲載しています。
これらのほかにも学生・教職員は様々な地域交流活動・社会活動に協力しています。

地域交流の理念・目的・重点活動分野

理念

本学が有する「専門的知識」、「人材」、「施設」などを活用し、地域社会との交流・協力を促進することにより、本学の使命たる「人材育成」と、「よりよい社会の形成・発展」に寄与する。

目的

- 学生・教職員が地域との交流・協力を積極的に参画することにより、「人材育成」及び「知の活性化」を図る。
- 知的・人的資源及び大学の施設を地域に開放することにより、地域社会のニーズに応え、「豊かなまちづくり」に貢献する。
- 地域社会とともに、国際色豊かで世代を超えた知的創造溢れる「コミュニティを形成」する。

重点活動分野

- 専門的知識の相互活用
 - ①研究会、委員会などへの教職員派遣。
 - ②講演会、シンポジウム、公開講座などの開催。
 - ③地域社会の人材活用。
- 人的資源の提供及び学習機会の拡大
 - ①小中高等学校での教育支援や連携教育、スポーツ活動支援。
 - ②国際交流・協力や福祉などに関する活動。
 - ③防災・防犯など安全な環境づくりに関する活動。
- まちづくりのための地域活動
 - ①地域コミュニティ活動への参画。
 - ②環境美化活動やボランティア活動。
 - ③地域のお祭り、イベントなどへの参加協力。
- 地域への施設開放
 - ①図書館、教室などの開放。
 - ②体育館、グラウンドなどの開放。



「社会に貢献する大学」を一層進めます



亜細亜大学 学長
大島 正克

亜細亜大学は、いくつかの目標の一つに「社会に貢献する」大学になるということ掲げ活動しています。とりわけ、地域活動では、産学公の連携の推進を謳い、武蔵野市、日の出町、小金井市、東久留米市、二本松市、三鷹市と本学との間で包括的連携協定を結び活動しております。今年度は60件を越すイベントに延べ900人近い学生が、イベントの運営支援活動やボランティア活動として協力することができました。また、災害時に協力し合う目的にて武蔵野市役所、武蔵野警察署、武蔵野消防署とは四者協定を結んでおりますが、本年も四者が丸一となって災害予防活動を進めてまいりました。皆さまのご協力を心から感謝いたします。

今後もさまざまなスポーツ教室の開催や吹奏楽団による演奏などを通して、地域の皆さまとの交流に力を注ぎます。また、公開講座を一層充実させ、大学の「知の発信者」としての使命を果たしていきます。

オリンピック・パラリンピックの開催に備えて、学生の力を生かすために、「アジア自助協力プロジェクト」や「大会サポート事業連携プロジェクト」を、学長が総括責任者となり推進いたしております。

今後とも皆さまからご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

地域を代表してのメッセージ



武蔵野市長
松下 玲子

「魅力と活力があふれるまち武蔵野市」の実現に向けて

大島学長をはじめ亜細亜大学の教職員の方々や学生の皆さまには、日頃より、武蔵野地域五大学共同事業や様々な市の事業への参画を通して、地域との連携や活力あるまちづくりにご協力いただき、心から感謝申し上げます。

本年は、令和2年度を初年度とし、10年間の計画となる武蔵野市第六期長期計画を実行に移す年です。武蔵野市第六期長期計画においては、10年後の目指すべき姿として「誰もが安心して暮らし続けられる魅力と活力があふれるまち」を掲げております。

学生と市民とのイベント等を通じた交流が、地域のつながりを育み、魅力と活力あふれる武蔵野市へと発展するよう、引き続きお力添えいただきますようお願い申し上げます。

令和元年度 地域交流活動報告書 CONTENTS

亜細亜大学の地域交流活動とは.....	1	武蔵野市オリパラ分科会 おもてなし講座.....	4	第12回武蔵境イルミネーション点灯式.....	6	第17回武蔵境JAZZ SESSION.....	8
地域交流の理念・目的・重点活動分野.....	1	さくらえん納涼祭.....	4	東久留米市市民みんなのまつり.....	6	武蔵野地域五大学 関係講座・講演会.....	9
「社会に貢献する大学」を一層進めます(学長の挨拶).....	2	武蔵境ラグビーボールモニュメント設置披露セレモニー.....	4	さくらえん納涼祭敬老式典.....	6	公開講座一覧.....	9
地域を代表してのメッセージ.....	2	ヒガコ・サマーフェスティバル.....	4	令和元年度の活動実績・報告(11月9日~2月22日)		留学生による地域交流活動.....	10
令和元年度の活動実績・報告(4月28日~8月3日)		令和元年度の活動実績・報告(8月17日~11月10日)		第19回西東京市民まつり.....	7	大学施設開放.....	10
吉祥寺音楽祭商店会自主イベント		第9回さかい夜市.....	5	武蔵野市立第二中学校創立70周年記念式典.....	7	小中学校への教育支援.....	11
「愛とふれあいのステージ」	3	お絵かきフェスタ in 武蔵野.....	5	環境浄化官民合同パトロール.....	7	お断り.....	11
三鷹交通安全フェスタ.....	3	桜堤保育園秋祭り.....	5	第7回ふじみまつり.....	7	教員による学外委員等一覧.....	12
第13回武蔵境ピクニック.....	3	第7回やぎさわマーケット.....	5	大久野イルミネーション2019クリスマスイベント.....	7	地域交流活動を支える学生団体.....	13~14
第37回わんぱく相撲武蔵野場所.....	3	町制45周年記念令和元年度敬老福祉大会.....	5	さくらえんクリスマス会.....	8	先輩から後輩へバトンタッチ.....	14
第2回わんぱく相撲五日市・増子場所.....	3	武蔵境ウェルカムフェス.....	6	第5回多摩地区リトルシニア野球教室.....	8		
ごみゼロデー市内三駅周辺一斉清掃.....	4	西部コミセン文化祭.....	6	日の出町 亜細亜大学で行うスポーツ教室.....	8		
コミセンまつり.....	4	令和元年度武蔵野市総合防災訓練.....	6	第5回亜細亜大学地域ファミリーコンサート.....	8		

令和元年度の活動実績・報告

4月28日～8月3日
(平成31年)

吉祥寺音楽祭商店会自主イベント「愛とふれあいのステージ」



吉祥寺での恒例行事となったステージに、今年も軽音楽部が出演しました。人数こそ少ないものの3曲を演奏しました。いわゆるゴールデンウィークの前半ということもあり、行き交う人の多くが足を止め、聞き入っていました。

期 日	平成31年4月28日(日)
場 所	東急百貨店吉祥寺店 北側広場
主 催	吉祥寺公園通り商店会
協 力	軽音楽部4名

ごみゼロデー市内三駅周辺一斉清掃



毎年学生会の主要団体の学生が参加・協力するのがこの一斉清掃です。今年は前年度を大幅に上回る参加者となり、市民らと一緒に駅周辺でのごみ拾いを中心とした環境美化に協力していました。

期 日	令和元年6月2日(日)
場 所	武蔵駅周辺
主 催	武蔵野市
協 力	12団体49名(中央執行委員会3名、広報局・福利厚生局協働会・文連本部・届出団体・財務局・学生健康保険委員会各2名、新聞委員会3名、新入生研修委員会16名、アジア祭実行委員会8名、県人会連合会5名、音響委員会2名)

コミセンまつり



年間で数回のイベントに協力していますが、この年最初のイベント「コミセンまつり」では、アトラクションの中で行われた「バルーンアート」の作成に協力。子供たちからも大いに喜ばれていました。

期 日	令和元年6月15日(土)
場 所	西部コミュニティセンター
主 催	西部コミュニティ協議会
協 力	演劇研究会劇団「つた」2名、 学生会届出団体本部3名

三鷹交通安全フェスタ



午後1時からの式典に続く第2部で、チアリーダー7名が15分間にわたってチアリーディングを披露しました。前年度の武蔵野警察署主催の交通安全フェスタに続く出演で、安全フェスタのイベントを大いに盛り上げていました。

期 日	令和元年5月11日(土)
場 所	三鷹駅南口 緑の小広場
主 催	三鷹警察署
協 力	応援指導部チアリーダー7名

第13回武蔵境ピクニック



武蔵境の商店街が中心となって行うイベントで、メイン会場の武蔵境駅南口の境南ふれあい広場公園のステージで吹奏楽団が演奏し、スタンプラリーのチェックポイントになった本学にも584名が訪れました。ステージの最後を飾った吹奏楽団の演奏は、多くの市民を魅了しました。

期 日	令和元年5月11日(土)
場 所	体育館前広場 (スタンプラリーチェックポイント)
主 催	武蔵境ピクニック実行委員会
協 力	吹奏楽団11名、 文連祭実行委員会26名

武蔵野市オリパラ分科会 おもてなし講座



分科会の活動の一つである来街者への「外国人おもてなし講座」として、翻訳アプリを使った体験教室に、中国や韓国、インドネシア、タイなどからの留学生が協力。市民が使う翻訳アプリとそれぞれの母国語で対話していました。

期 日	令和元年7月6日(土)
場 所	亜細亜大学5号館564教室
主 催	東京2020 オリンピック・パラリンピック 競技大会等に向けた 武蔵野市実行委員会分科会
協 力	亜細亜大学学部・ 別科留学生11名

さくらえん納涼祭



ゲームコーナーで集まった子供たちへの説明や模擬店での運営に協力しました。500名ほどの入場者を数え、子供たちも積極的にコミュニケーションをとって楽しませようとしていました。

期 日	令和元年7月20日(土)
場 所	特別養護老人ホームさくらえん
主 催	社会福祉法人徳心会 特別養護老人ホームさくらえん
協 力	一般奉仕会「細流」5名

第37回わんぱく相撲武蔵野場所



野外会場(武蔵境駅南口)から体育館のメインアリーナに変わって行われました。協力した学生たちは、参加した子供たちを誘導したり、呼び出しを行っていました。他大学からも複数の学生がボランティアとして加わり、交流も行われました。

期 日	令和元年5月11日(土)
場 所	武蔵野総合体育館
主 催	公益社団法人 武蔵野青年会議所
協 力	一般奉仕会「細流」2名

第2回わんぱく相撲五日市・増子場所



前回はあきる野市の体育館で行われましたが、今回は場所を五日市に移しての開催となりました。協力した学生は1名でしたが、小学1年生から6年生までのトーナメント戦での取り組みでケガがないよう土俵の周りでサポートをしていました。

期 日	令和元年5月12日(日)
場 所	五日市ファインプラザ体育館
主 催	あきる野青年会議所
協 力	学生健康保険委員会1名

武蔵境ラグビーボールモニュメント設置披露セレモニー



9月に開幕するラグビーワールドカップ2019大会の会場の一つである東京スタジアムまでのシャトルバスの発着場となる武蔵境駅南口の駅前ロータリーにラグビーボールのモニュメントを設置。そのセレモニーを吹奏楽団が華やかな演奏で盛り上げました。

期 日	令和元年7月22日(月)
場 所	武蔵境駅南口駅前ロータリー
主 催	武蔵野市 武蔵境スポーツ実行委員会
協 力	吹奏楽団21名

ヒガコ・サマーフェスティバル



JR東小金井駅南口にあるグラウンドを会場として、商店会によるいわゆる夏祭りに、多くの学生が運営協力しました。今回は初めて県人会連合会も出店させてもらい、コイン落としや玉投げのコーナーを開設(初日)。子供たちをはじめ多くの人たちと交流していました。

期 日	令和元年 8月2日(金)・3日(土)
場 所	日本歯科大学グラウンド (東小金井駅南口)
主 催	東小金井南口商店会
協 力	県人会連合会85名

令和元年度の活動実績・報告

8月17日～11月10日

第9回さかい夜市



夜市の始まる前から、ラグビーフォトスペースで協力。人数こそ例年よりは少なかったものの、学生たちは汗をかきながら、屋台でポップコーンの販売などでお手伝いをしていました。

期 日	令和元年8月17日(土)
場 所	境南ふれあい広場公園
主 催	武蔵境活性化委員会
協 力	体育祭実行委員会2名

武蔵境ウェルカムフェス



「ラグビーワールドカップを盛り上げよう」をコンセプトに武蔵境ウェルカムフェスが境南ふれあい広場公園で開催されました。小雨が降る中でしたが、応援指導部チアリーダーが演舞を披露してくれました。

期 日	令和元年10月6日(日)
場 所	武蔵境駅南口 境南ふれあい広場公園
主 催	武蔵境スポーツ実行委員会
協 力	応援指導部チアリーダー10名

西部コミセン文化祭



本学に隣接している西部コミュニティセンターで恒例の西部コミセン文化祭が開催され、今年も漫画研究会の作品を展示させていただきました。来場した方々に作品を見てもらうことができ、部員も満足していました。

期 日	令和元年 10月26日(土)・27日(日)
場 所	西部コミュニティセンター
主 催	西部コミュニティ協議会
協 力	漫画研究会

お絵かきフェスタin武蔵野



武蔵野市民とまち、そして青年会議所が一体になって、武蔵野市の魅力を世界の人たちに広めようというのが目的。当日は、絵具の支度や子供たちの補助、片付けなど幅広く運営に協力しました。

期 日	令和元年8月24日(土)
場 所	武蔵境駅北口 スイングビル10階
主 催	武蔵野市青年会議所
協 力	亜細亜大学 ボランティアセンター6名

桜堤保育園秋祭り



実際には午後3時半からの秋祭りでしたが、学生たちは午前中からその準備に協力。祭りが始まると、来場者の自転車の整理や受付のほか、模擬店の手伝い、そして後片付けも行いました。

期 日	令和元年9月7日(土)
場 所	桜堤保育園
主 催	桜堤保育園父母会
協 力	アジア祭実行委員会8名

令和元年度武蔵野市総合防災訓練



武蔵野市で震度6強の地震が発生し多数の傷病者が発生したという想定で訓練が行われました。亜細亜大学ボランティアセンターの学生に協力してもらい、当日はトリアージを受けた患者役を搬送する担当者として参加しました。

期 日	令和元年10月27日(日)
場 所	武蔵野赤十字病院
主 催	武蔵野市
協 力	亜細亜大学 ボランティアセンター4名

第12回武蔵境イルミネーション点灯式



「憩い・癒し・喜び・感動」をテーマとして今年もイルミネーション点灯式が開催されました。吹奏楽団が点灯のカウントダウンと同時にファンファーレを演奏して、華やかにイルミネーションが点灯しました。

期 日	令和元年11月2日(土)
場 所	武蔵境駅北口駅前広場
主 催	武蔵境商店会連合会、 武蔵境イルミネーション実行委員会、 武蔵境活性化委員会
協 力	吹奏楽団

第7回やぎさわマーケット



学生たちは朝から、出店者のためのテント張りの会場設営から駐車場の管理、トイレの案内などを手伝いました。商店会の人や周辺地域の方たちとの交流の場としても活気づいていました。

期 日	令和元年9月22日(日)
場 所	ほうやちよう保育園園庭
主 催	やぎさわマーケット実行委員会
協 力	学生会1名、福利厚生局協働会 2名、県人会連合会1名

町制45周年記念 令和元年度敬老福祉大会



日の出町にお住まいのご高齢の方をお祝いする記念式典に今年も吹奏楽団が出演しました。2部構成で第1部はお祝いの式典となり、第2部で祝賀演奏をしました。聴いている方の中には涙を流している方もいらっしゃいました。

期 日	令和元年10月5日(土)
場 所	日の出町立平井中学校 体育館
主 催	日の出町 いきいき健康課 高齢支援係
協 力	吹奏楽団27名

東久留米市市民みんなのまつり



市内で採れた新鮮な農作物の展示・即売会や、市内の商工業者による展示・販売といった楽しい企画など、市民同士の交流イベントとして開催され、今年もステージの司会進行役に本学広報局の学生が協力してくれて、お祭りを大いに盛り上げてくれました。

期 日	令和元年 11月9日(土)・10日(日)
場 所	東久留米市役所前、 東久留米駅西口
主 催	東久留米市
協 力	学生会広報局12名

さくらえん納涼祭敬老式典

敬老の日当たるこの日に行われた敬老式典で、吹奏楽団が演奏で祝意を表し、式典の盛り上げに貢献しました。

期 日	令和元年9月16日(月・祝)
場 所	特別養護老人ホームさくらえん
主 催	社会福祉法人徳心会 特別養護老人ホームさくらえん
協 力	吹奏楽団24名

令和元年度の 活動実績・報告

11月9日～2月22日

武蔵野市立第二中学校 創立70周年記念式典



武蔵野市立第二中学校は創立70周年を迎えました。この記念の式典に吹奏楽団が祝賀演奏をしました。学校関係者や地域の方々の前で華やかに70周年をお祝いするマーチを演奏し式典を盛り上げました。

期 日	令和元年11月16日(土)
場 所	武蔵野市立第二中学校体育館
主 催	武蔵野市立第二中学校
協 力	吹奏楽団25名

第7回ふじみまつり



三鷹市と調布市のゴミを処理している組合が両市民の交流する場、ごみ処理施設への理解やごみ減量などを目的に開催。昨年に引き続き亜細亜大学ボランティアセンターの学生が来場者の案内や模擬店、司会に大活躍してくれました。

期 日	令和元年11月24日(日)
場 所	クリーンプラザふじみ
主 催	ふじみ衛生組合
協 力	亜細亜大学ボランティアセンター44名

第19回西東京市民まつり



吹奏楽団はパレードとメインステージに出演してパブリカなどの馴染みの曲を演奏して、多くの来場者を楽しませてくれました。一般奉仕会「細流」は「西東京市福島県人会」のブースで福島県復興活動を支援しました。

期 日	令和元年11月9日(土)・10日(日)
場 所	西東京いこいの森公園
主 催	西東京市民まつり実行委員会、西東京市
協 力	吹奏楽団、一般奉仕会「細流」

環境浄化官民合同パトロール



武蔵野警察署主催で東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、都内の盛り場の環境浄化の気運を高めることを目的に開催しました。本学から剣道部と柔道部の学生が安心・安全な街づくりのために呼びかけをしてくれました。

期 日	令和元年11月20日(水)
場 所	吉祥寺駅北口周辺
主 催	武蔵野警察署
協 力	剣道部3名、柔道部3名

大久野イルミネーション2019 クリスマスイベント



様々な模擬店やダンス、バンド演奏などでイルミネーションを盛り上げるイベントで、陸上競技部の部員が会場設営やイベントの運営補佐役として大活躍してくれました。

期 日	令和元年12月22日(日)
場 所	日の出町立大久野小学校体育館
主 催	大久野を明るくする会
協 力	陸上競技部3名

さくらえんクリスマス会



クリスマスの日に本学吹奏楽団が招待を受け、クリスマスフェスティバルや恋人たちのクリスマスなどを演奏しました。一緒に手拍子をたたいている方や涙を流して感激していた方もいてクリスマス会に華を添えてくれました。

期 日	令和元年12月25日(水)
場 所	特別養護老人ホームさくらえん
主 催	特別養護老人ホームさくらえん
協 力	吹奏楽団

日の出町 亜細亜大学で行うスポーツ教室



※前年度の活動写真となります。

本学スポーツ団体の活動拠点である日の出キャンパスにて小中学生を対象としたスポーツ教室を開催しました。子どもたちと一緒に練習し指導することで学生たちも多くのことを学べました。

期 日	令和2年1月19日(日)
場 所	亜細亜大学日の出グラウンド
主 催	日の出町教育委員会
協 力	硬式野球部、陸上競技部、硬式庭球部、アジア女子ローンテニス部、サッカー部(計160名)

第17回武蔵境JAZZ SESSION



軽音楽部「BUD ASIAN Quintet」が出演しました。第一部に出演し聴衆を大いに沸かせていました。「Just friend」「That'a Haw I Like it」「Take the A Train」の3曲を演奏し、出演したメンバーも満足のいく演奏ができたようでした。

期 日	令和2年2月22日(土)
場 所	武蔵野スイングホール
主 催	むさしのFM78.2MHz
協 力	軽音楽部5名

第5回多摩地区リトルシニア野球教室



1月の恒例イベントになりつつある多摩地区のリトルシニアチームを対象とした野球教室が今年も開催され9チーム200名を超える中学生が集まりました。ヒッチングやバッティングの他にも各ポジションに分かれ硬式野球部部員が生徒に細かく指導をしていました。

期 日	令和2年1月13日(月・祝)
場 所	亜細亜大学日の出グラウンド
主 催	硬式野球部
協 力	硬式野球部

第5回亜細亜大学地域 ファミリーコンサート



毎年恒例となっている本コンサートには、1100名を超えるお客様に会場いただきました。今回は武蔵野市立第六中学校吹奏楽部と共演し、聴いて楽しい、見て楽しい参加型のコンサートとなり大盛況でした。

期 日	令和2年1月26日(日)
場 所	亜細亜大学3号館講堂
主 催	亜細亜大学
協 力	バーチャリーバソサエティほか



武蔵野地域五大学 関係講座・講演会

武蔵野市と武蔵野地域の五大学（亜細亜大学・成蹊大学・東京女子大学・日本獣医生命科学大学・武蔵野大学）が連携する大学コンソーシアムで、各大学が保有する知的資源を活用し、生涯学習の機会として提供し、

各大学で講座を開講しています。事前申し込みにより、市民が各大学の各種講座を受講していますが、本学で開講された講座・講演会は、以下のとおりです。



武蔵野市寄付講座「現代教養特講」

開講期間	令和元年9月25日(水)～令和2年1月22日(水)全15回
開講時間	12:50～14:20(第3時限)
会場	511教室
テーマ	ソーシャルビジネスと持続可能な社会
コーディネーター	経営学部 横川 潤教授、久保田美穂子准教授

共同教養講座

開講期間	令和元年6月1日(土)～22日(土) 毎土曜日 全4回
開講時間	13:30～15:00
会場	564教室
テーマ	東京一極集中と地域格差：空間経済学の視点
講師	経済学部 猪原 龍介准教授

共同講演会

開講日	令和元年11月6日(水)
開講時間	14:30～16:00
会場	553教室
テーマ	日本人と中国文学のつながりについて考える—新元号と「武蔵野八景碑」を中心に—
講師	経営学部 大山 岩根准教授

公開講座一覧

<経営学部>

■ トップマネジメント特別講義

期間・回数：10月3日(木)～12月19日(木) 全6回
時間・場所：14:30～16:00(第4時限) 200教室
テーマ：共創が拓く活路

■ ホスピタリティマネジメント特別講義

期間・回数：4月18日(木)～7月18日(木) 隔週で全7回
時間・場所：14:30～16:00(第4時限) 511教室

■ ホスピタリティビジネス特講I(京王プラザホテル寄附講座)

期間・回数：9月25日(水)～令和2年1月8日(水) 全13回
時間・場所：16:10～17:40(第5時限) 511教室

■ スポーツホスピタリティ概論

期間・回数：10月3日(木)～令和2年1月16日(木) 全13回
時間・場所：16:10～17:40(第5時限) 511教室

<経済学部>

■ 日本経済の現状と展望

期間・回数：4月16日(火)～7月9日(火) 全11回
時間・場所：14:30～16:00(第4時限) 200教室

■ 企業論I(東京経営者協会提供講座)

期間・回数：4月19日(金)～7月12日(金) 全12回
時間・場所：14:30～16:00(第4時限) 200教室

<国際関係学部>

■ インターナショナル・フォーラム

期間・回数：9月30日(月)～12月23日(月) 全13回
時間・場所：14:30～16:00(第4時限) 521教室

<全学共通科目>

■ 公開授業「街づくり未来塾」

テーマ：まちを知り、住み続けられるまちの未来像を描く

☆前期

期日・回数：5月28日・6月18日・7月9日・7月23日 各火曜日全4回
時間・場所：14:30～16:00(第4時限) 526教室

☆後期

期日・回数：11月12日・12月3日・12月24日・令和2年1月21日 各火曜日全4回
時間・場所：14:30～16:00(第4時限) 526教室

<アジア研究所>

■ 第39回公開講座

テーマ：対立から対話へ—激動する朝鮮半島情勢を読み解く
期間・回数：6月1日～6月29日 毎週土曜日 全5回
時間・場所：14:00～15:30 512教室

■ セミナー「アジア・ウォッチャー」(計3回)

○開講日：4月20日(土)

テーマ：人口からみるアジアの現在・未来

時間・場所：14:00～15:30 544教室

○開講日：9月28日(土)

テーマ：香港大規模デモと一国二制度の行方

時間・場所：14:00～15:30 544教室

○開講日：12月7日(土)

テーマ：不妊治療の時代の変化中東—「子どもをもって一人前」の社会で起きていること

時間・場所：14:00～15:30 544教室



留学生による地域交流活動



国際交流パーティー

第45回国際交流パーティーWe Are The Worldは、9つの国や地域の留学生が、日頃お世話になっている方々に対し、母国の料理を手作りでふるまうなど感謝と交流のパーティーです。今回は、聖徳学園中学・高等学校の生徒による和太鼓の演奏や、ベトナム人留学生によるギター演奏と歌が披露され、会場は大いに盛り上がりました。

さらにはビンゴ大会も行われ、番号が読み上げられるたびにさらに会場は沸きあがりました。例年実施している来場者による料理の人気投票では、ベトナムの「ゴイ・クオン」(生春巻)が1位に、2位には台湾の「控肉飯」、3位はタイの「タイ風カオソーイ」が輝きました。

期日	令和元年6月15日(土)
場所	ASIA PLAZA
主催	亜細亜大学留学生会



留学生別科生による小学校訪問

日本の大学に進学するために1年間日本語を学んでいる留学生別科生が、今年も大学の北側に位置する市立桜野小学校を訪問し、小学校の授業を受けたりゲームなどを行いました。

各学年に分かれた別科生は、緊張の面持ちで自己紹介や自国の文化を紹介していました。中には椅子取りゲームを小学生と一緒に楽しむクラスもありました。また小学生と一緒に給食をとって、楽しいひと時を過ごしました。

期日	令和元年10月10日(木)
場所	武蔵野市立桜野小学校
参加者	留学生別科生34名



都立田無高校生との交流会

大学のバスで別科生全員が田無高校に向かい、同校1年生の8クラスに分かれて交流会に参加しました。

日本文化を紹介したり、一緒にゲームをしたりと、各クラスが趣向を凝らした企画で別科生との交流を積極的に図っていました。

期日	令和元年11月27日(水)
場所	都立田無高校
参加者	留学生別科生34名

大学施設開放

武蔵野キャンパス

図書館開放

地域貢献活動の一環として、近隣の中学校や高等学校の生徒に図書館を体験してもらう目的で平成27年度から夏季に、平成29年度からは春季にも開放プログラムを実施しています。大学図書館で、学術専門書に触れる機会のほか、AV資料の視聴、語学ブースの英語その他の外国語の学習なども可能となっています。

なお、春季での開放は、新型コロナウイルスの影響により実施しませんでした。

■ 夏季

令和元年8月6日(火)～8月9日(金)、8月21日(水)～9月20日(金)の図書館開館日 午前9時から午後5時まで。
※利用ガイダンスを8月6日(火)・7日(水)に実施。



二六中ブロックソフトバレーボール大会

武蔵野市立第二中学校と第六中学校の生徒や教員、及び父母などの関係者によるソフトバレーボール大会の会場として、体育館を開放しています。無事に、そして楽しくプレーしたあとは、全員でASIA PLAZA2階でカレーライスを食べながら、大会を振り返って談笑していました。

期日	令和元年12月7日(土)
場所	体育館フロア、ASIA PLAZA(昼食)
主催	武蔵野市青少年問題協議会「二六中ブロック」

夏期ラジオ体操

青少年問題協議会(青少協)による夏休み最後の1週間で実施されるラジオ体操が、今年度も体育館前広場で行われました。インストラクターの指導のもと、始業1週間前での規則正しい生活リズムの取り戻しに役立ったようです。

期間	令和元年8月25日(日)～31日(土)
場所	体育館前広場
主催	青少協桜野地区委員会

日の出キャンパス

施設名	野球場	第2野球場	サッカー場	セミナーハウス
利用団体	日の出町	多摩地区リトルシニアチーム／高校野球部及びソフトボール部ほか	中学生サッカーチーム／高校サッカー部ほか	本学卒業生・団体／中学高校運動部ほか
年間貸出回数	3回	約100回	約30回	約100回

小中学校への教育支援



武蔵野市立桜野小学校「町たんけん」

大学に最も近い桜野小2年生による周辺地域の事業所、施設、教育機関などを訪れる「町たんけん」。教諭や保護者に連れられ、5クラスに分かれて本学のキャンパスを訪れました。学園史展示室や図書館地下書架、3号館講堂、ASIA PLAZAなどを見て回りました。各クラスとも、施設説明の途中や最後に給食はあるか、何クラスあるのかなどといった質問が多く出ていました。

期 日	令和元年10月7日(月)・11日(金)
時 間	各日9:00~12:00
来学者	2年生145名、教諭5名、保護者15名



※前年度の活動写真となります。

武蔵野市立第二小学校 見学とインタビュー

総合的な学習「発見！境の町」での調べ学習として本学での見学とインタビューを実施。施設見学では、学園史展示室をはじめ、図書館の地下にある書架、511教室（階段教室）、3号館講堂を見て回り、最後のASIA PLAZA3階で、小学生からのインタビューに答えました。

期 日	令和元年12月17日(火)
時 間	9:00~10:00
来学者	3年生10名、引率保護者2名



※前年度の活動写真となります。

武蔵野市立第二小学校6年生 施設見学

6年生による施設見学。やや短時間で主な施設を見て回り、最後のASIA PLAZA3階で、全員からの質問に答えました。質問には、今後の地域交流の方針についてや、大学に勤めて一番良かったこと、大学名の由来、といったものもありました。

期 日	令和2年2月17日(月)
時 間	13:30~14:20
来学者	6年生7名、引率保護者2名

期 日	令和元年6月22日(土)
場 所	ASIA PLAZA4階
主 催	武蔵野市教育委員会
協 力	亜細亜大学経営学部/ AUSCPシニアコミティ学生

土曜学校「亜細亜大学経営学教室」

武蔵野市内に在住・在学する小学5・6年生を対象に、帽子屋さんを起業して経営を学ぼうという教室に、経営学部の教員や学生が協力しました。

職場体験学習



期 間	学 校 名	学 年	人 数	受け入れ部署
5月28日(火)~30日(木)	武蔵野市立第二中学校	2年生	3名	学術情報課、広報課、国際交流課(英語教育センター)、地域交流課、障がい学生修学支援室
11月12日(火)~14日(木)	都立武蔵高校附属中学校	2年生	4名	メディアセンター、インターナショナルセンター、学生センター、キャリアセンター
令和2年1月22日(水)~24日(金)	小金井市立緑中学校	2年生	4名	メディアセンター、インターナショナルセンター、学生センター、キャリアセンター

※令和元年10月1日の組織改編により学術情報課はメディアセンターに、国際交流課はインターナショナルセンターに、地域交流課は学生センターに改称しています。

お断り

令和元年度後半での各イベント、講座などは、新型コロナウイルスの感染拡大の懸念を受け、中止が相次ぎました。そのため、西部コミュニティセンターでのちびっこ運動会や三鷹ネットワーク大学推進機構主催の亜細亜大学講座、銀青会公開講座(いずれも3月)などが行われなかったため、それらの活動報告はございません。

また、卒業式をはじめ学内での各種イベントなどもすべて中止となったため、「先輩から後輩へのバトンタッチ」や「学生団体の写真」なども今回の報告書ではすべて掲載することができませんでした。皆様にはご了解を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

教員による学外委員等一覧

各種委員会・審議会の委員等

本学の教員が、平成31年4月から令和2年3月末までに務めていた学外の各種委員会や審議会などを一覧にして掲載します。教員本人から提出されたもののみで、学部ごとに五十音順に掲載しています。

<学長>

大島 正克	公益財団法人武蔵野市国際交流協会 東京地区教職課程研究協議会 学校法人晃華学園 公認会計士・監査審議会公認会計士試験 公益財団法人全日本大学野球連盟 一般財団法人東都大学野球連盟
-------	--

<経営学部>

久保田 美穂子准教授	観光庁バリアフリー旅行相談窓口設置に係る実証事業審査・評価委員会 経済産業省地域経済牽引事業先進性評価委員会 公益財団法人中央温泉研究所 日本旅行業協会ツアーグランプリ2019 一次審査委員会
高石 光一教授	経済産業省、中小企業庁、東京都商工部、中小企業基盤整備機構等 一般財団法人海外産業人材育成協会(AOTS) 連合総合生活開発研究所
三門 準准教授	文化庁日本語教育人材養成・研修カリキュラム等開発事業教育課程委員会
横川 潤教授	日本フードサービス学会

<経済学部>

奥井 智之教授	司法試験予備試験審査委員(法務省) 奈良市観光大使(奈良市)
権丈 英子教授	財務省財政制度等審議会財政制度分科会 厚生労働省中央最低賃金審議会 厚生労働省労働政策審議会雇用環境・均等分科会 厚生労働省社会保障審議会児童部会 総務省地方財政審議会地方公務員共済組合分科会 人事院公務職場におけるパワー・ハラスメント防止対策検討会 仕事と生活の調和推進推進官民トップ会議(内閣府) 仕事と生活の調和推進・評価部会(内閣府) 日本私立学校振興・共済事業団共済運営委員会 埼玉県職業能力開発審議会 荒川区男女共同参画社会推進区民会議 武蔵野市男女平等推進審議会 東京地方労働審議会家内労働部会
金 廷珉准教授	韓国日本語学会 韓国日本文化学会 大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立国語研究所
長浜 尚史教授	公益財団法人武蔵野生涯学習振興事業団評議員会 一般社団法人日本セバタクロア協会 公益財団法人東京都スポーツ文化事業団
土肥原 洋教授	令和元年度県民経済標準方式等の整備作業研究会(内閣府経済社会総合研究所請負事業)

<法学部>

飯田 稔教授	浦安市情報公開・個人情報保護審査会
木原 浩之教授	独立行政法人国際協力機構(JICA)・ ネパール民法改正支援アドバイザーグループ
平井 文三教授	会計検査院退職手当審査会 武蔵野市行政不服審査会 東久留米市財政健全経営計画検討会議 東久留米市まち・ひと・しごと創生推進懇談会 東久留米市事務事業に関する外部評価会議
三浦 朋子准教授	関東弁護士連合法教育センター 東久留米市長期総合計画基本構想審議会
室井 敬司教授	武蔵野市情報公開・個人情報保護審査会 武蔵野市歴史公文書等管理委員会 武蔵野市環境浄化審議会 東京都六市競艇事業組合情報公開・個人情報保護審査会 葛飾区行政不服審査会 葛飾区消費生活対策審議会 世田谷区情報公開・個人情報保護審議会 中野区個人情報保護審議会 厚生労働省 医道審議会臨時委員・薬剤師分科会

<国際関係学部>

安形 輝教授	ISO/TC46国内委員会 ISO/TC46/SC4国内委員会 視覚障害者等の読書環境の整備の推進に係る関係者協議会 JIS X0304国名コード原案作成委員会 情報分野産業標準作成委員会 日本図書館協会図書館調査事業委員会 情報科学技術協会標準化委員会 港区立図書館サービス推進計画検討委員会 東久留米市図書館協議会 武蔵野市図書館運営委員会 小平市図書館協議会
--------	--

秋月 弘子教授	国連女子差別撤廃委員会 法務省第7次出入国管理政策懇談会 (公益財団法人)東京オリンピック・パラリンピック組織委員会持続可能な調達ワーキンググループ (公益財団法人)国連大学協会助成・寄付諮問委員会
角田 宇子教授	日本水士総合研究所・農地整備海外展開促進調査検討委員会
野々垣 みどり特任准教授	一般社団法人 日本産業カウンセリング学会 APCDA(Asia Pacific Career Development Association) アジア太平洋キャリア開発協会

<都市創造学部>

安登 利幸教授	衆議院「衆議院議員会館維持管理・運営事業(第2期)総合評価審査委員会 参議院「参議院議員会館維持管理・運営事業(第2期)総合評価審査委員会(国立研究開発法人)日本原子力研究開発機構「瑞浪超深地層研究所の坑道埋め戻し等事業PFI事業審査委員会」 (一般財団法人)地域総合整備財団「公民連携調査研究会」 東京都「有明アリーナ管理運営事業審査委員会」 栃木県「栃木県新青少年教育施設整備運営事業者選定委員会」 宮崎県「県プール整備運営事業審査委員会」 青森県「新青森県総合運動公園新水泳場等整備運営事業PFI事業者選定審査委員会」 さいたま市「サマーエネルギーセンター整備事業PFI等審査委員会」 川崎市「民間活用推進委員会」 立川市「公共施設再編等検討業務支援委託業者選定プロポーザル審査委員会」 鴻巣市、行田市、北本市「鴻巣行田北本環境資源組合新施設建設等検討委員会」 小平市「学校給食センター更新事業技術提案型総合評価審査委員会」 沼津市「PFI事業検討委員会」 入開市「ジョンソン基地跡地利用計画審議会」 松戸市「指定管理者候補者審査委員会」
岡村 久和教授	総務省地域情報化 EU 欧州連合・EU Gateway 建設技術審査 秋田県信用組合 国立研究開発法人新エネルギー産業技術総合開発機構(NEDO) 北秋田市地域活性化 三鷹市「民学産公」協働研究事業 三鷹市「地域通貨研究会」 川崎市障害者情報対策協議会
後藤 康浩教授	茅野市・未来都市構想 独立行政法人 石油天然ガス金属鉱物資源機構(JOGMEC) 一般社団法人 全国石油協会
林 聖子教授	東京農工大学産業技術専攻教育課程連携協議会 山形県知事財産管理審査委員会 小金井市図書館協議会 経済産業省東北経済産業局令和元年度地域中核企業ローカルイノベーション支援事業(とうほく自動車関連部材産業競争力強化事業) 公益財団法人全日本科学技術協会
松岡 拓公雄教授	北海道 北海道創生プラットフォーム形成事業東道運営会議 山梨県 リニア環境未来都市創造会議 静岡市 静岡市水族館PFI委員会 栃木県 那須塩原駅周辺まちづくりビジョン有識者会議 茨城県 大子町新庁舎新庁舎建設推進委員会 一般社団法人日本サステナブル建築協会(JSBC) スマートウェルネス住宅等推進調査委員会 宇治市 宇治景観まちづくり審議会 宇治市 宇治市景観アドバイザー 彦根市 彦根市都市景観審議会 彦根市 彦根市都市景観アドバイザー 野洲市 野洲市都市景観審議会 滋賀県 木の家設計グランプリ審査 宇治市 JR奈良線複線化事業に伴う宇治川橋梁構造の検討に係る部会 湖南省 湖南省都市景観審議会 湖南省 湖南省都市景観アドバイザー 草津市 草津市都市景観アドバイザー 三鷹市 三鷹市新庁舎建設検討委員会

<アジア研究所>

西澤 正樹教授	厚生労働省中央地域雇用活性化支援アドバイザー
---------	------------------------

地域交流活動を支える学生団体

この1年間も、多くの学生団体が地域での各種イベントの運営に協力するとともに、出演・出店もしてくれました。ここにそうした各団体を紹介します。

学友会団体



中央執行委員会

学生総会、代議員会において承認された事項を執行する学生自治会・学友会の「最高執行機関」です。学友会からの意見・要望に応え、学生生活向上のため日々活動しています。



アジア祭実行委員会

本学最大のイベントである「アジア祭」の企画・運営を行っています。地域向けの催物として、「子ども縁日」を開催。また、本学初代学長である太田耕造先生の故郷である二本松市の銘菓や野菜を限定販売しました。地域イベントにも積極的に参加しています。



文連祭実行委員会

6月に文化系クラブの祭典「文連祭」を開催しています。語劇祭や音楽祭など様々な企画があり、前夜祭では地元の和太鼓演奏団体とコラボ演奏も行ってあります。



体育祭実行委員会

毎年5月に日の出キャンパスで開催される「体育祭」の企画・運営を行っています。毎年日の出町商工会協力のもと、屋台を出店しています。



県人会連合会

各県での郷土に関連したイベントの企画・運営を行っており郷土意識の高揚に努めています。地域イベントにも積極的に参加しています。

体育会



応援指導部

男子リーダー部、女子チアリーダー部、プラスバンド部の三部門から構成されており、地域のイベントや学内の式典などで応援活動の一部を披露しています。



硬式野球部

大学日本一に輝いている名門野球部で、地域貢献の一環として春夏のキャンプはもろん多摩地区の小中学生を中心に少年野球教室を開催しています。



陸上競技部

箱根駅伝総合優勝の実績もあります(2006年)。練習・生活拠点となっている日の出町のランニング教室などに監督、学生たちが協力しています。



サッカー部

以前は関東大学サッカー1部リーグにも所属していました。日の出町に寮を構え、上部リーグ復帰を目指しています。日の出町でのスポーツ教室に協力しています。



硬式庭球部・アジア女子ローンテニス部

主に日の出町のスポーツ教室などに協力し、自らテニスクリニックなども開催しています。男女とも関東のトップリーグで活躍しています。



剣道部

40年以上にわたる少年剣道大会の開催運営には実績があり、武蔵野市の官民合同バトロールなど地域交流活動へも積極的に参加しています。



吹奏楽団

アンサンブルからパレード演奏まで、地域社会における幅広い演奏活動を行っています。恒例の定期演奏会のほか地域での数多くのイベントに出演、協力しています。東京都大学吹奏楽コンクールでは金賞を受賞しました。

学術文化連合会



亜細亜大学ボランティアセンター

まちづくりや国際協力交流、そして、社会福祉などの社会貢献活動を中心に幅広いボランティア活動を行っている学生数の多いボランティア団体です。



一般奉仕会『細流』

武蔵野市を中心に地域密着型のボランティア活動を長年にわたって地道に行っています。昭和45年にできた伝統のある団体です。



演劇研究会劇団『つた』

演技以外にも音響照明などに力を入れてより良い舞台づくりに励んでいます。その他、地域イベントの運営にも協力しています。創部は昭和33年です。



古典研究会

大学と同じ昭和30年にできた団体です。長く華道と茶道を実践活動として行ってきましたが、近年は茶道が中心になっています。



軽音楽部

ジャズを中心に演奏を行っております。地域のイベントにも数多く出演しており、「武蔵境 JAZZ SESSION」には毎年出演しています。



漫画研究会

「マンガ班」「イラスト班」「ゲーム班」に分かれて活動をしています。イベント宣伝ポスターなどのイラスト作成にも積極的に応え活動しています。

先輩から後輩へのバトンタッチ

各団体の連絡窓口となってくれる新旧の主務によるバトンタッチの写真です。

学外副委員長



先 萩原 大吾 さん 後 武川 竜也 さん

亜細亜大学ボランティアセンター



後 藤崎 梓帆 さん 先 西本 大起 さん

応援指導部



先 土田 大樹 さん 後 上月 真 さん

アジア祭実行委員会



先 田中 直樹 さん 後 関端 真輔 さん

一般奉仕会『細流』



先 中村 太一 さん 後 戸部 光陸 さん

吹奏楽団



先 石川 慶悟 さん 後 三井 真奈香 さん

漫画研究会



先 小林 忍 さん 後 伊原 光輝 さん